



那覇市市民の友

第693号 毎月1回発行
2008年(平成20年)
10月

市の人口と世帯	
※()内はうち外国人 2008(平成20)年8月末現在	
総人口	316,093 (2,144)
男女	152,358 (1,103) 163,735 (1,041)
世帯数	132,345 (1,303)
住民基本台帳人口の内訳(外国人を除く)	
本庁	94,222
真和志	104,274
首里	58,100
小禄	57,353

発行●那覇市 編集●秘書広報課
〒900-8585 那覇市泉崎1丁目1番1号
☎867-0111 ●印刷 株式会社近代美術



市内に広げよう! 協働の輪

那覇市協働大使に委嘱状

市ではこのたび、128名のみなさまを那覇市協働大使として委嘱しました。

那覇市協働大使は、すでに協働を実践しているみなさまに、これまでの活動に対し、敬意を表すとともに今後とも協働大使として活躍していただくことにより、協働によるまちづくりを市民のみなさまへアピールし、推進することを目的としています。

第1期の協働大使は、道路、公園のボランティア協定を交わしている団体の代表者、地域コミュニティの構築に尽力している自治会長、伝統文化の継承発展、地域の防犯、子どもたちの健全育成、「3M」の減量・資源化などの環境保全などに取り組んでいる団体の方々や災害時援助の協定を結んでいる企業など、様々な形で協働している団体、企業の代表者が主な方々となっています。

9月5日(金)に行われた第1期那覇市協働大使委嘱式で翁市長は、「みなさまが行っている、協働の取り組みが点だとすれば、みなさまが活躍することで、その点が線となりやがて面となります。その面となった協働の広がりが市内全域を覆い尽くすことが、市民みんなが参加する協働のまちづくりにつながると思います。ご苦労をおかけしますが、子や孫のために、安心、安全で住みよい那覇市のまちづくりのために、ご協力ください」とあいさつし、一人ひとりに委嘱状を交付しました。

主な紙面

レジ袋有料化スタート	2
今、沖縄の人材が注目されています	3
小・中学校の指定校変更許可基準が変わりました	4
市職員の給与・職員数のあらまし	5
情報PACK	6
	7

協働のまちづくり つむぎ 那覇を紡ぐ



「協働」とは、まちづくりのために、市民・事業者・市民団体・行政などが、それぞれの特性を発揮しながら協力しあうことです。

みなさんは、環境にやさしい電気の使い方を、考えたことはありませんか？

市教育委員会では、このたび、財団法人沖縄電気保安協会(以下「保安協会」という。)と、「保安協会と市教育委員会の連携による学校支援に関する協定」を締結しました。

同協定は、保安協会と市教育委員会が連携し、電気の専門家である保安協会の職員が、直接、市立小中学校に出向き、講演会や直接指導、児童生徒たちとの意見交換などを通して、地球温暖化と電気利用の関連に関する正しい知識の習得と、環境教育の視点から省エネルギーに関する学習の充実を図ることを目的としています。

地球のために電気 利用を考えよう

9月11日(木)に、市教育委員会でされた協定の締結式で桃原致上教育長は、「すばらしい提案をしていただき、大変感謝いたします。7月に行われた北海道洞爺湖サミットでも、議題上がったように地球温暖化防止対策は喫緊のテーマです。電気の仕組みや節電など、地球規模での環境保全について協会のみなさまから学んだことを、学校現場から家庭へ、そして地域に広げて行くことが、協働のまちづくりにつながると思いま



協定を交わした(財)沖縄電気保安協会の我部昌宏理事長(右)と桃原致上教育長